

おはようございます。



今日は「立春」です。まだ寒い日が続きますが、暦の上では今日から春になります。立春の前日を「節分」と言い、豆まきをして厄除けを行います。昨日は給食に福豆が出ましたね。あれは節分にちなんだメニューだったんです。気が付きましたか？

さて、今日はみなさんに考えてほしい言葉を紹介します。

「一生懸命だと知恵が出る 中途半端だと愚痴が出る いい加減だと言いつけが出る」



という言葉です。これは戦国大名の武田信玄が言ったと伝えられているようですが、生きていく上でとても大切なことを言っていると思いませんか？

学習でも、生活でも、今やるべきことに一生懸命取り組んでいると、もっと早くできる方法はないか、もっと効率よく作業するにはどうしたらよいか、と考えるようになります。そうすると知恵が生まれます。



みなさんは新幹線清掃の「7分間の奇跡」を知っていますか？終点の駅に入ってきた新幹線が折り返して出発するまでに12分間しかないそうです。乗客が乗り降りするのに約5分間かかるので、残った7分間ですべての車両をきれいに掃除しなければなりません。そうじする人がばらばらに作業しては到底終わりません。どうするかと

いうと、1人は座席の頭の部分のカバーを交換しながら窓のひさしを上げ、さらに座席後ろにある折り畳みテーブルを拭いてどんどん進みます。1人は座席の下におちているごみやほこりを箒で中央通路に掃き出します。1人は中央通路に掃き出されたごみをつ一つと集めて車両の端で塵取りにすくい上げ次の車両へ移ります。目が回る速さで作業していきます。この清掃は世界でも有名になり、外国の方が体験したり、小学生が見学にきたりするほどになりました。

一生懸命行った結果、効率よく素早くきれいにする方法を編み出したわけです。何事も中途半端やいい加減でなく、一生懸命取り組んで知恵を出していけると前向きで素敵な人生になると思います。みなさんは学習や生活を一生懸命取り組んでいますか。朝会の後、お隣の人と話し合ってみてください。

これで校長先生の話が終わります。